

一般社団法人 ジャパンオーラルヘルス学会  
予防歯科認定試験 公開問題（多肢選択問題）【認定医】

歯の酸蝕症について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 飲酒もリスクになる。
- b 臼歯部では発生しない。
- c 職業性に生じることはない。
- d 糖尿病患者の口腔内に多い。
- e フッ素入り歯磨剤の使用で予防できる。

う蝕の宿主要因はどれか。2つ選べ。

- a 唾液の分泌量
- b 砂糖の摂取回数
- c 小窩裂溝の形態
- d *S.mutans* 数
- e キシリトールの摂取

う蝕の好発部位はどれか。2つ選べ。

- a 前歯切端
- b 臼歯咬合面の咬頭
- c 臼歯頬舌側平滑面豊隆部
- d 臼歯咬合面の小窩裂溝部
- e 対合歯が無い歯の咬合面

抗炎症作用を目的とした歯磨剤の薬用成分はどれか。1つ選べ。

- a ポリリン酸塩
- b トラネキサム酸
- c 塩化ストロンチウム
- d 塩化セチルピリジニウム
- e ポリエチレングリコール

歯肉炎で生じない所見はどれか。1つ選べ。

- a 歯肉発赤
- b 歯肉腫脹
- c ポケット形成
- d アタッチメントロス
- e ブラッシング時の出血

再石灰化が期待できるのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化水素酸
- b フッ化ナトリウム
- c クロルヘキシジン
- d ベンゼトニウム塩化物
- e リン酸化オリゴ糖カルシウム

フッ化物歯面塗布に用いるフッ化物溶液の濃度はどれか。1つ選べ。

- a 225 ppmF<sup>-</sup>
- b 450 ppmF<sup>-</sup>
- c 900 ppmF<sup>-</sup>
- d 1500 ppmF<sup>-</sup>
- e 9000 ppmF<sup>-</sup>

禁煙を希望する患者への禁煙支援について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a タバコ製品は処分する。
- b 禁煙補助薬は原則使用しない。
- c 禁煙開始日は1年以内の日に決定する。
- d 1日1本の喫煙は禁煙できるまで許容する。
- e ニコチン不足による離脱症状は患者に説明する。

医科処置に対応した口腔管理について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 外科手術時は術前のみ口腔管理が必要である。
- b 外科手術時は全患者にマウスガードが必要である。
- c がんの化学療法中は白血球が減少する傾向にある。
- d がんの化学療法中はカンジダ性口内炎が発症しやすくなる。
- e 頭頸部への放射線治療中は唾液分泌量が増加する傾向にある。

以下の検査値で異常値はどれか。1つ選べ。

- a HbA1c 5.5%
- b 出血時間 3分
- c 白血球数 5000/ $\mu$ L
- d 血小板数 50000/ $\mu$ L
- e ヘマトクリット値 43%

最も歯周病原性が高い菌種はどれか。1つ選べ。

- a *S.oralis*
- b *S.sanguis*
- c *C.sputigena*
- d *C.gingivalis*
- e *P.gingivalis*

外因性色素沈着物を除去する効果がある歯磨剤の成分はどれか。1つ選べ。

- a ソルビトール
- b 炭酸カルシウム
- c アルギン酸ナトリウム
- d リン酸水素ナトリウム
- e パラオキシ安息香酸エステル

う蝕予防の効果でエビデンスレベルが最も高いとされているのはどれか。1つ選べ。

- a フッ化物の応用
- b 定期的な歯科検診
- c デンタルフロスの使用
- d 甘味食品摂取量のコントロール
- e クロルヘキシジンによる定期的な含嗽

不溶性グルカンを産生する菌種はどれか。2つ選べ。

- a *S.mitis*
- b *L.casei*
- c *S.mutans*
- d *S.aureus*
- e *S.sobrinus*

象牙質知覚過敏症について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 若年者に多い疾患である。
- b 大臼歯部が最好発部位である。
- c 象牙質が欠損することで生じる。
- d 象牙質知覚過敏症の発症メカニズムは未確定である。
- e スケーリング・ルートプレーニング後に生じることがある。

エナメル質初期う蝕について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 黒斑が生じる。
- b 冷水痛が生じる。
- c 鋭い探針を用いて診査する。
- d レーザー光で診査が可能である。
- e 早期発見には ICDAS が有効である。

主に歯ブラシの毛の脇腹を使用するブラッシング方法はどれか。1つ選べ。

- a バス法
- b フォーンズ法
- c ローリング法
- d つまようじ法
- e スクラビング法

耳下腺からの唾液分泌がほぼ停止するのはどれか。1つ選べ。

- a 安 静
- b 食 事
- c 運 動
- d 睡 眠
- e 入 浴

宿主要因に対するう蝕予防法はどれか。1つ選べ。

- a PMTC
- b ブラッシング
- c フッ化物塗布
- d 間食回数の制限
- e 代用甘味料の使用

高値でう蝕ハイリスクと判定するのはどれか。2つ選べ。

- a DMF 指数
- b 間食回数
- c 唾液緩衝能
- d 唾液分泌量
- e フッ化物応用頻度

う蝕予防に用いられるのはどれか。1つ選べ。

- a 10%フッ化水素酸溶液
- b 10%フッ化物配合歯磨剤
- c 1%フッ化第一スズ塗布液
- d 0.2%フッ化ナトリウム洗口液
- e 0.1%リン酸酸性フッ化物溶液

スプレー式フッ化物局所応用法のフッ素濃度 (ppm) はどれか。1つ選べ。

- a 10
- b 100
- c 1,000
- d 3,000
- e 9,000

根面う蝕で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 男性は女性よりも少ない。
- b 歯周疾患とは無関係である。
- c 歯冠部う蝕と比べて進行は遅い。
- d 有病者率は30代がピークである。
- e フッ化物応用は予防に有効である。

Breslow の7つの健康習慣にあるのはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙をしない。
- b 身体を清潔に保つ。
- c 乳製品を毎日とる。
- d 適正体重を維持する。
- e 適度に日光にあたる。

唾液の機能と成分との組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 消化作用——ムチン
- b 保護作用——アミラーゼ
- c 抗菌作用——ラクトフェリン
- d 再石灰化作用——リゾチーム
- e 緩衝作用——カルシウムイオン

喫煙がリスクファクターと考えられているのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕
- b 口底癌
- c 地図状舌
- d 歯性上顎洞炎
- e 慢性再発性アフタ

禁煙指導において対象者の行動変容ステージと指導内容との組合せで正しいのはどれか。

2つ選べ。

- a 無関心期—ニコチン代替療法を説明する。
- b 関心期—禁煙開始日を設定させる。
- c 準備期—禁煙宣言書を作成する。
- d 実行期—禁煙達成時の自分への褒美を考えさせる。
- e 維持期—ニコチン依存度の自己評価を行う。

1歳6か月児のう蝕好発部位はどれか。1つ選べ。

- a 上顎乳切歯の舌側面
- b 下顎乳切歯の隣接面
- c 上顎乳犬歯の唇側面
- d 下顎第二乳臼歯の咬合面
- e 上顎第二乳臼歯の咬合面

妊娠中に歯周疾患が発生・進行しやすい原因として正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 唾液の分泌量の減少
- b 薬物による歯肉腫脹
- c 女性ホルモンの分泌の増加
- d つわりによる歯みがきの困難
- e 胎児の発育による骨塩量の低下

キシリトールについて正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 糖アルコールである。
- b 血糖値を上昇させる。
- c 甘味度は砂糖の 10 倍である。
- d 多量摂取によって便秘が生じる。
- e ミュータンス連鎖球菌が酸を産生しない。

下記の糖質の中でプラーク pH の変動が最も起こりにくいのはどれか。1 つ選べ。

- a グルコース
- b マルトース
- c ラクトース
- d マンノース
- e ソルビトール

う蝕リスク評価の結果で改善すべきなのはどれか。2 つ選べ。

- a 唾液分泌量が多い。
- b 唾液緩衝能が高い。
- c 歯質の耐酸性が高い。
- d 間食の摂取頻度が高い。
- e プラークの酸産生能が高い。



日本人の食事摂取基準（2015年版）で生活習慣病予防のために指標が定められている栄養素はどれか。2つ選べ。

- a 鉄
- b 亜鉛
- c タンパク質
- d ナトリウム
- e ビタミン A

日本人の食事摂取基準（2015年版）において、耐容上限量が定められているのはどれか。2つ選べ。

- a ビタミン A
- b ビタミン B<sub>1</sub>
- c ビタミン B<sub>2</sub>
- d ビタミン C
- e ビタミン D

抗菌作用を目的に洗口液に配合されるのはどれか。2つ選べ。

- a エタノール
- b 硝酸カリウム
- c フッ化ナトリウム
- d 塩化ベンゼトニウム
- e 塩化セチルピリジニウム

体重 13kg の 3 歳児が 2%フッ化ナトリウム溶液を誤飲したとき、急性中毒を起こす最小量はどれか。1つ選べ。

- a 1.3ml
- b 2.6ml
- c 3.9ml
- d 5.2ml
- e 8.0ml

プライマリヘルスケアの概念を提唱しているのはどれか。1つ選べ。

- a WHO 憲章
- b オタワ憲章
- c リスボン宣言
- d ヘルシンキ宣言
- e アルマアタ宣言

健康増進法に基づき実施されるのはどれか。1つ選べ。

- a 予防接種
- b 歯周疾患検診
- c 特定健康診査
- d 特定健康指導
- e 特殊健康診断

経口摂取されたフッ化物の代謝で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 約 40%は口腔粘膜から吸収される。
- b 体内における蓄積部位は硬組織である。
- c カルシウムの同時摂取は吸収を促進する。
- d 摂取後の血中濃度は半日後にピークを示す。
- e 尿中への排泄率は成人に比べて小児で高い。

スクリーニング検査において、疾病のない者を正しく陰性と判定する割合はどれか。1つ選べ。

- a 特異度
- b 敏感度
- c 偽陽性率
- d 偽陰性率
- e 陽性反応的中率

唾液の役割と関連物質の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 消化作用-----ムチン
- b 抗菌作用-----プロテアーゼ
- c 緩衝作用-----フッ化物イオン
- d 再石灰化作用----カルシウムイオン
- e 食塊形成作用----アミラーゼ

歯周疾患のリスクファクターのうち、宿主因子に分類されるのはどれか。1つ選べ。

- a 糖尿病
- b 喫煙習慣
- c 保健行動
- d プラーク
- e 食生活習慣

プラーク構成細菌のうち、常に量的に優位なのはどれか。1つ選べ。

- a *Neisseria*
- b *Veillonella*
- c *Actinomyces*
- d *Streptococcus*
- e *Corynebacterium*

口腔バイオフィルムについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 石灰化への進展はない。
- b 機械的な除去が困難である。
- c 単一菌種で構成されている。
- d 誤嚥性肺炎のリスクとなる。
- e 抗菌薬の浸透に対する抵抗性が高い。

緩衝作用に関与する唾液成分はどれか。1つ選べ。

- a ムチン
- b 重炭酸塩
- c アミラーゼ
- d リゾチーム
- e ペルオキシダーゼ

1歳6か月児健康診査（歯科）におけるう蝕罹患型で「口腔環境不良・危険因子が多い」と判定されるのはどれか。1つ選べ。

- a O<sub>1</sub>型
- b O<sub>2</sub>型
- c A型
- d B型
- e C型

学校歯科健康診断におけるGOに対する学校での事後措置はどれか。1つ選べ。

- a 歯石除去
- b 歯口清掃指導
- c 歯周精密検査
- d フッ化物の応用
- e コンポジットレジン修復

口腔保健における第一次予防はどれか。2つ選べ。

- a 間食指導
- b 補綴治療
- c フッ化物歯面塗布
- d フッ化ジアミン銀塗布
- e 摂食・嚥下リハビリテーション

医療計画を定めているのはどれか。1つ選べ。

- a 医師法
- b 医療法
- c 健康増進法
- d 地域保健法
- e 歯科医師法

機械的歯面清掃により除去できない歯の着色はどれか。1つ選べ。

- a 喫煙による着色
- b 飲食物による着色
- c 色素産生菌による着色
- d クロルヘキシジンによる着色
- e テトラサイクリン系抗菌薬による着色

歯科口腔保健の推進に関する法律に基づく施策に含まれているのはどれか。2つ選べ。

- a 定期的に歯科検診を受けること等の勧奨等
- b 口腔の健康に関する調査及び研究の推進等
- c 生活習慣病の予防に関する知識等の普及啓発
- d 労働者の定期健康診断における口腔診査導入の推進等
- e 乳幼児が定期的に歯科検診を受けること等のための施策等

市町村保健センターの業務はどれか。1つ選べ。

- a 地域歯科医師会との連携・協力
- b 地域保健に係る統計調査の実施
- c 栄養改善・食品衛生に係る業務
- d 医療廃棄物の処理に関する業務
- e 各種衛生上の試験・検査の実施

フッ化物によるう蝕予防の機序はどれか。2つ選べ。

- a エナメル質の結晶性の向上
- b フルオロアパタイトの形成
- c 唾液による自浄作用の促進
- d 細菌の不溶性グルカンの合成阻害
- e 唾液中に含まれる抗菌性物質の活性化

歯周病の修飾因子としての組み合わせで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合性外傷……歯周炎の発症
- b 口腔前庭が浅い……ブラッシングが困難
- c ストレス ……免疫機能の低下
- d 喫煙 ……コレステロール値の上昇
- e 付着歯肉の狭小……硬毛歯ブラシの指導

口腔内と関連している全身疾患はどれか。2つ選べ。

- a 糖尿病
- b 大腸炎
- c 前立腺癌
- d 骨粗鬆症
- e 高コレステロール血症

唾液検査キットの組み合わせで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ペリオチェック……唾液潜血反応
- b RDテスト……*P. gingivalis*
- c バナペリオ……3菌種の歯周病菌
- d サリバチェックバッファ……ミュータンスレンサ球菌
- e デントカルトSM……ミュータンスレンサ球菌

唾液量流出量を減少させる可能性のある薬剤はどれか。1つ選べ。

- a 抗菌薬
- b 抗真菌薬
- c Ca拮抗薬
- d 消炎鎮痛薬
- e 抗てんかん薬

口臭検査について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 官能検査は実際的（現実的）検査法である。
- b 官能検査を行う3日前から口腔清涼剤は禁止する。
- c ガスクロマトグラフィ検査はすべての原因物質が測定できる。
- d 半導体ガスセンサーはアルコールや香料の影響は受けない。
- e 半導体ガスセンサーはチェアサイドでの使用は不向きである。

次のうち洗口剤の殺菌成分はどれか。1つ選べ。

- a リゾチーム
- b 硝酸カリウム
- c ラウリル硫酸ナトリウム
- d 塩化セチルピリジニウム
- e イプシロンアミノカプロン酸

エビデンスレベルが最も高いのはどれか。1つ選べ。

- a 症例報告
- b 横断的研究
- c コホート研究
- d ランダム化比較試験
- e システマティックレビュー

脱灰の進行に関与するもので正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 乳酸
- b 重炭酸
- c スクロース
- d キシリトール
- e フッ化ナトリウム

最も精度の高いう蝕発生の予知指標はどれか。1つ選べ。

- a 年齢
- b ストレス
- c 歯牙の形態
- d 歯質の石灰化度
- e 過去のう蝕経験

判定基準に歯石の沈着が含まれるのはどれか。1つ選べ。

- a GI
- b OHI
- c PHP
- d PII
- e PMA index

う蝕のリスク因子はどれか。2つ選べ。

- a 高いpH値
- b 深い小窩裂溝
- c 少ない間食回数
- d 代替甘味料の使用
- e 唾液分泌機能の低下



歯周病のリスクファクターのうち、環境因子はどれか。1つ選べ。

- a 年齢
- b 喫煙
- c 歯石
- d 全身疾患
- e プラーク

歯ブラシの使用について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 自浄域を中心にブラッシングする。
- b 交換の目安はおよそ3カ月である。
- c 歯間部の清掃にはフォーンズ法が適している。
- d 保管するときは頭部をコップの内側に入れる。
- e 毛先を用いる磨き方ではベングリップを用いる。

う蝕予防におけるフッ化物の作用機序として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 多糖体合成の促進
- b 再石灰化の抑制
- c 歯の結晶性の向上
- d 炭酸アパタイトの生成
- e 細菌の酵素活性の促進

フッ化物応用と濃度の組み合わせで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 水道水フッ化物添加 - 50ppmF
- b フッ化物洗口（週1回） - 450ppmF
- c フッ化物バーニッシュ - 1,500ppmF
- d フッ化物配合歯磨剤 - 9,000ppmF
- e フッ化物歯面塗布 - 22,600ppmF

唾液検査でわかるのはどれか。2つ選べ。

- a 緩衝能
- b 刺激唾液量
- c 安静時唾液量
- d 細菌数
- e 細菌株名

乳幼児期における口腔健康管理で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 離乳食は生後3か月以内に開始する。
- b スポーツドリンクを哺乳瓶で飲ませる。
- c 乳歯萌出後、すぐに歯ブラシを使用する。
- d 間食は時間を決めて摂取するよう習慣づける。
- e う蝕進行抑制にフッ化ジアミン銀溶液を用いる。

集団へのスクリーニングについて正しいものはどれか。1つ選べ。

- a 有病率の低い疾患が対象である
- b 疾病の確定診断を目的としている
- c 予防医学の第3次予防に含まれる
- d 検査結果から相対危険度を算出できる
- e 敏感度は検査の有効性評価の指標となる

喫煙者の歯肉の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 出血傾向
- b ステイン着色
- c 浮腫性の腫脹
- d 歯肉組織の繊維化
- e サーモンピンク色の歯肉

健康日本 21（第二次）に含まれないものはどれか。1つ選べ。

- a 健康格差縮小
- b 食中毒の予防
- c 生活習慣病の予防
- d 健康を守るための社会環境の整備
- e 社会生活を営むために必要な機能の向上

標準予防策(Standard precaution)について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 患者を隔離する
- b 医療者の手指消毒を徹底する
- c 感染症と診断されてから開始する
- d 感染症の治療がすべて済んだ後に開始する
- e 特定の感染症患者への感染予防対策として実施する

フッ化物によるう蝕予防法で全身応用はどれか。1つ選べ。

- a フロリデーシヨンの利用
- b フッ化物配合歯磨剤の使用
- c フッ化物含有洗口剤の使用
- d 高濃度フッ化物の歯面塗布
- e 低濃度フッ化物の歯面塗布

洗口剤の成分で殺菌作用を示すのはどれか。2つ選べ。

- a ソルビトール
- b トラネキサム酸
- c クロルヘキシジン
- d サッカリンナトリウム
- e 塩化セチルピリジニウム

主訴欄への記載で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 患歯が失活している
- b う蝕のリスクが高い
- c 根尖病巣が存在している
- d 保険診療を希望している
- e 前歯がしみて、食事ができない

3才児健診におけるう蝕罹患型 C1 となるのはどれか。1つ選べ。

- a う蝕がない
- b 下顎前歯部にのみう蝕がある
- c 臼歯部および上顎前歯部にう蝕がある
- d 下顎前歯部を含む他の部位にう蝕がある
- e 臼歯部もしくは上顎前歯部にのみう蝕がある

ヘルスプロモーションにおける目標到達のための要素でないものはどれか。1つ選べ。

- a 利害関係者の参加の減少をおこなう
- b 政策協議の共同モデルの追求をおこなう
- c すべての部門領域への健康の浸透をおこなう
- d 健康における排斥や社会格差の減少をおこなう
- e 人々のニーズや期待に対する健康サービスの構築をおこなう

厚生労働省のガイドラインで定めるフッ化物洗口開始の対象年齢はどれか。1つ選べ。

- a 3歳
- b 4歳
- c 5歳
- d 6歳
- e 7歳

「歯を丈夫で健康にする食品」と表示できるのはどれか。1つ選べ。

- a 特別用途食品
- b 健康補助食品
- c 栄養機能食品
- d 特定保健用食品
- e 機能性表示食品

適切なプロービング圧はどれか。1つ選べ。

- a 0.5g
- b 5g
- c 20g
- d 50g
- e 250g

薬物性歯肉増殖症と関連するのはどれか。2つ選べ。

- a ニフェジピン
- b シクロスポリン
- c バイアスピリン
- d ロキソプロフェン
- e ビスフォスフォネート

歯周病の一次予防はどれか。2つ選べ。

- a PMTC
- b 禁煙
- c 歯周補綴
- d ルートプレーニング
- e ポケットイリゲーション

歯肉縁上歯石の好発部位はどれか。1つ選べ。

- a 下顎前歯部頬側
- b 下顎大臼歯部頬側
- c 上顎大臼歯部頬側
- d 上顎大臼歯部口蓋側
- e 下顎大臼歯部咬合面

外傷性咬合の症状はどれか。2つ選べ。

- a 歯周膿瘍
- b 歯の動揺
- c アブフラクション
- d テンションリッジ
- e ステップリングの消失

歯周病のメンテナンスの目的はどれか。2つ選べ。

- a 審美性の回復
- b 急性症状の安定化
- c 歯周組織の健康維持
- d モチベーションの再強化
- e 定期的な歯面研磨

毛先を使うブラッシング方法はどれか。2つ選べ。

- a バス法
- b ローリング法
- c チャーターズ法
- d スティルマン改良法
- e スクラビング法

臼歯部遠心面に適したグレーシー型キュレットスケーラーはどれか。1つ選べ。

- a #5/6
- b #7/8
- c #9/10
- d #11/12
- e #13/14

口腔乾燥症に対する検査はどれか。1つ選べ。

- a フードテスト
- b サクソンテスト
- c 改訂水飲みテスト
- d 反復唾液嚥下テスト
- e 経口ブドウ糖負荷試験